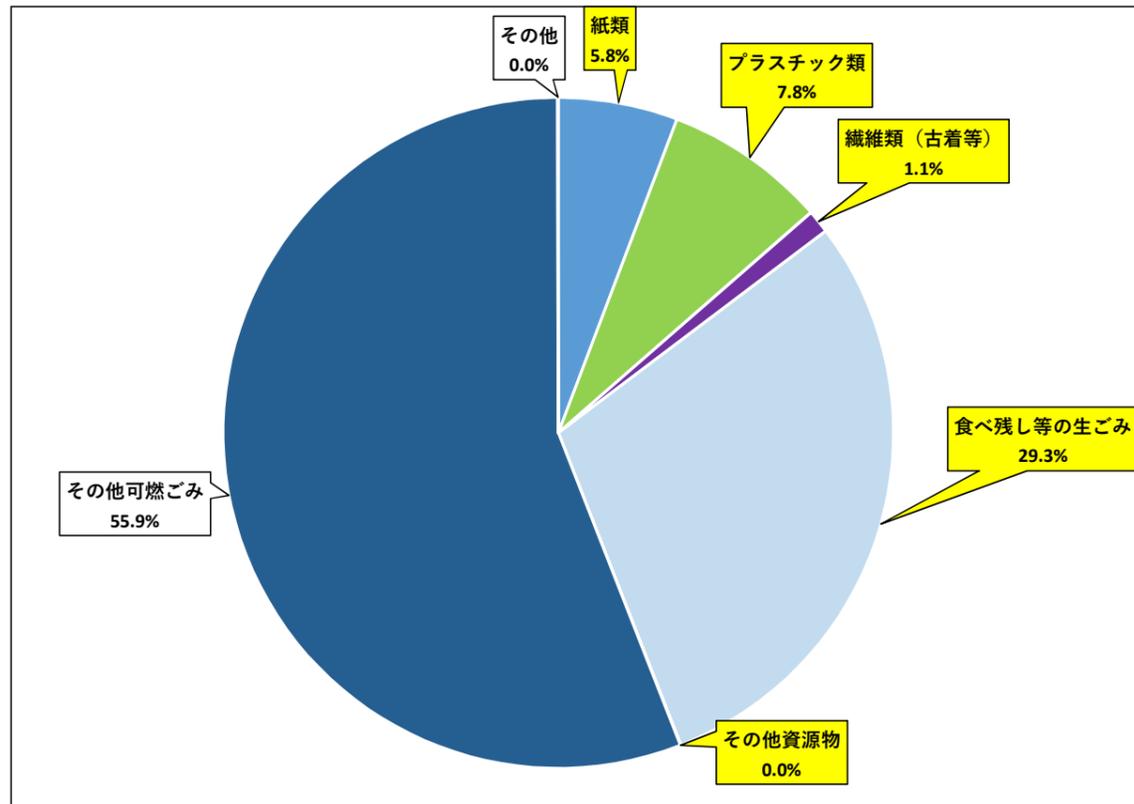


中野市家庭ごみ組成調査結果（令和7年11月実施）

分類	割合 (%)	重量 (kg)	備考
紙類	5.8	4.45	紙バック・新聞紙・雑誌・雑紙
プラスチック類	7.8	6.05	硬質プラスチックやペットボトルを含む
繊維類（古着等）	1.1	0.87	
食べ残し等の生ごみ	29.3	22.65	
その他資源物	0.0	0.02	金属等
その他可燃ごみ	55.9	43.18	
その他	0.0	0.01	埋立ごみ等
全体	100.0	77.23	

※小数点以下第二位四捨五入



①生ごみの減量のために

食べ残し等の生ごみが全体の29.3%を占めていました。コンポスト等を利用した堆肥化や、水切りを徹底することで生ごみを減量することが出来ます。また、必要以上に食材を買わないこと、料理を作らないことで食品ロスの削減にも繋がります。賞味期限が1ヵ月以上残っている食品については、フードドライブへの提供もお願いします。

②ごみの正しい分別について

プラスチック容器包装が可燃ごみの中に多く含まれていました。軽い水洗いや拭き取って汚れが落ちるプラマークがついているものはプラスチック製容器包装の袋に入れるようお願いします。また、今回の調査では空きびんや、金属類が可燃ごみの袋の中に入っていました。正しいごみの分別に改めてご協力をお願いします。

③資源物のリサイクルについて

市では月に1度、第4日曜日に市内スーパーマーケット等の駐車場において、資源物日曜回収を実施しています。（12月から2月は休止）今回の調査で混入が確認された紙類、ペットボトル、硬質プラスチック製品、古着（汚れやにおいの無い物）については、日曜回収で回収していますのでぜひご利用ください。

プラスチック製容器包装

共通項/キーワード

- 買ったとき 欲しい物を入れて(包んで) あったもの
- 捨てる理由 「中の商品を取り出したから」 「中の商品が終わったから」

! 買った時から捨てることが分かっています